



4月4日～7日 公募熊谷市美術展
市民体育館で、第42回公募熊谷市美術展が開催され、絵画・彫刻・工芸・書・写真部門の力作464点が展示されました。



3月30日～4月10日 熊谷さくら祭
熊谷桜堤の桜が咲き、今年も熊谷さくら祭が開催され、たくさんのお客でにぎわいました。

4月4日～9日 熊谷うどん祭

八木橋百貨店で熊谷うどん祭が開催され、「熊谷うどん」の食べくらべなどの催しに多くの来場者がありました。



石原小学校

4月5日 防犯のまちづくり推進条例施行キャンペーン

4月1日施行「防犯のまちづくり推進条例」の啓発と周知を図るため、熊谷駅コンコースでキャンペーンが行われました。

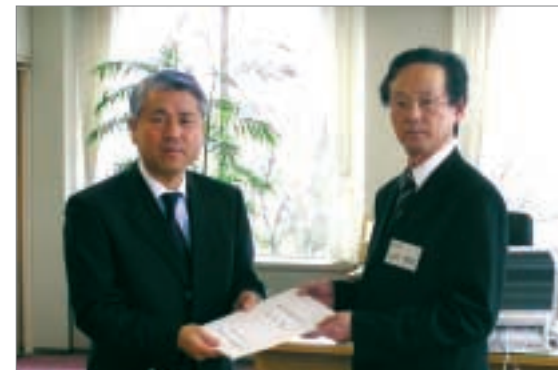


4月9日 小・中学校入学式

市内の小・中学校で入学式が挙行され、期待に胸躍らせる新入生たちの笑顔がいっぱいでした。



3月17日 SLパレオエクスプレス号出発式
今年で20周年を迎える秩父鉄道のSLパレオエクスプレス号の運行が開始され、熊谷駅で出発式が開催されました。SLは大勢の人々を乗せて出発しました。



富岡市長(左)に案を手渡す山口雅功委員長(立正大学社会学部教授)

3月24日 熊谷市自治基本条例案を市長へ提言
まちづくり基本条例検討委員会が、検討を重ねまとめた熊谷市自治基本条例案を、市長に提言しました。

3月25日 第17回熊谷さくらマラソン大会
あいにくの雨模様の中、全国から参加した5,000人を超えるランナーが健脚を競いました。



3月18日 第2回熊谷市観光写真コンクール入賞写真表彰式
3月14日から20日まで市役所1階ロビーで熊谷市観光写真コンクールの入賞作品展示会が開催され、18日に入賞者の表彰式が行われました。



3月23日 小学校卒業式 小島小学校
市内の小学校で卒業式が行われました。

Photo News

おたよりパレット

市報クイズ3月号で寄せられた意見を紹介します。

テーマ「私の好きな市内の公園」～ご意見の多かった順に紹介します～

別府沼公園(60通)

いろいろな遊具があったり、広々とした芝生があったりと、子どもたちは飽きることなく1日中遊ぶことができます。(20代・女性)
桜を楽しみ、ショウブが見事な花を咲かせ、ゆったりした気分を味わうことができる公園です。来園する人のマナーも良く、また管理も整っているため、いつもきれいで気持ちのよい場所です。(50代・女性)

熊谷スポーツ文化公園(46通)

スポーツ文化公園は、子どもからお年寄りまでみんなが楽しめます。また、本格的にスポーツもできるし、何より安全できれいです。(60代・女性)

中央公園(41通)

桜が咲く頃の中央公園は特に見事です。この時期になると、毎年カメラを片手に出かけます。(30代・男性)

熊谷運動公園(36通)

自転車を出かけて、季節ごとに変化する木々の下で弁当を広げ、のんびりした時間を過ごすのが好きです。若い人たちの野球やテニスを見るのも楽しく、元気がでます。(60代・男性)

万平公園(29通)

普段は交通公園として、自転車等のルールが勉強できるし、なんと言っても、春先になると桜がきれいに咲き、お花見ができるので、お年寄りには最高です。(80代・女性)

木々や花々の織り成す季節を感じながら、青空の下でレジャーやスポーツに興じるひときは最高です。それぞれの魅力あふれる市内の公園に、ぜひお出かけください。
市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

読んで当てよう!



市報クイズ

《3月号の正解》
防犯 2
雪 9
応募総数 291通中、正解 280通

裏	表
答え	熊谷市宮町二丁目47番地1
住所	熊谷市役所
氏名	広報広聴課 あり
年齢	
電話番号	
今月のテーマ	

《応募方法》ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマについてのコメントを記入の上、5月23日(水)までにご応募ください(1人につき1通)
(Eメールアドレス) kohokocho@city.kumagaya.lg.jp



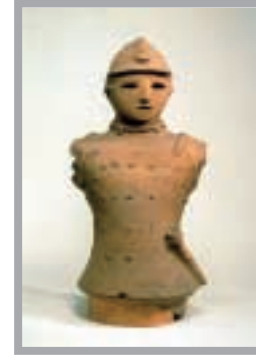
《今月号の問題》
次の□に入る数字または言葉を書き、それぞれお答えください。市政宅配講座のメニューは、今年度、全部で□講座を用意されています。今年で20周年を迎える秩父鉄道のSL□号の発着が、熊谷駅で開催されました。
《今月の景品》
吉蔭商店(広瀬452-13、月曜日定休日)提供の、「手作りかりんとう」を、正解者の中から抽選で20人に差し上げます。

今月のテーマ「熊谷うちわ祭」についていただいたコメントは、おたよりパレットや市ホームページで紹介させていただく場合があります。



甲山古墳

とうかん山古墳



短甲武人埴輪



馬形埴輪



踊る埴輪

また、6世紀末頃には、吉見百穴横穴墓群に代表される横穴墓も出現し、丘陵の小さな川地区には、県内でも最終の時期にあたる7世紀以降に造られた高根横穴墓群⁸があります。



宮塚古墳



内第2位の大きさの円墳です。一方、低地の中条地区には、5世紀後半から6世紀にかけての中条古墳群⁶があります。出土土器が県指定文化財になっている前方後円墳・鏡塚古墳や、多数の人物や動物をかたどった埴輪が出土した女塚1号墳・2号墳などがあります。そして、この古墳群からは、有名な国重要文化財「短甲武人埴輪」・「馬形埴輪」が出土しています。

3 古墳時代の終わり

古墳時代の終末の7世紀になると、前方後円墳は造られなくなり、大型の方墳や上円下方墳などの古墳を造るようになり、やがて古墳は姿を消していききました。低地の広瀬地区には、この頃に造られた熊谷地方で最後の古墳の上円下方墳・宮塚古墳⁷（国指定史跡）があります。



横塚山古墳

1 熊谷の古墳時代の幕開け

古墳が熊谷に初めて造られたのは、4世紀、丘陵の塩地区の塩古墳群¹（県指定史跡）の前方後方墳でした。この古墳群は、約100基もの古墳が丘陵上に分布し、7世紀までの古墳があります。

2 古墳群と花開いた埴輪の文化

古墳時代中期になると、低地の中条良地区に、5世紀後半の前方後円墳・横塚山古墳²（市指定史跡）が造られます。この古墳は、金錯銘鉄剣を出土した埼玉古墳群の稲荷山古墳とほぼ同じ頃の古墳です。

9 江南文化財センター



江南文化財センター

江南文化財センターは、熊谷市の歴史や文化を解き明かす市民共有の貴重な財産である文化財を、収集・保管して後世に伝える役割と、調査・整理を行い、その成果を公開・活用する役割を担っています。そのコンセプトは、「つくる」、「しる」、「ふれる」を基本理念としていて、体験学習や企画展示などを行います。施設内には、センターの主要な役割である展示室・収蔵庫のほか、体験学習や講座を行う部屋などがあり、これからの文化財に課せられた大切な使命である保存と活用を通して、市民のニーズにこたえ、地域づくりやひとづくりに大いに貢献していく施設です。



江南文化財センター展示室

同じく台地上の箕輪地区には、6世紀中頃に造られた前方後円墳・とうかん山古墳⁴（県指定史跡）があります。さらに、青山地区には、6世紀前半に造られた円墳・甲山古墳⁵（県指定史跡）があります。この古墳は、直径90mの大きさで、埼玉古墳群の円墳・丸墓山古墳（直径105m）に次いで、県



埴輪配置の例 (埼玉古墳群將軍山古墳)

古墳時代は、大王などの有力者のために造られた古墳が象徴する時代で、おおよそ1700年から1300年前の、3世紀後半から7世紀後半までの約400年間をいいます。熊谷には全国的にも珍しい形・上円下方墳で知られる宮塚古墳があり、「短甲武人埴輪」・「馬形埴輪」や、「踊る埴輪」など、全国的に知られる埴輪が出土しています。今回は熊谷の古墳時代について、古墳と埴輪を中心に紹介します。

江南文化財センター ☎5365062

興味津々！熊谷の古墳と埴輪



ドライバーが渡辺さん(写真左)。パッセンジャーの吉田秀幸(旧姓石垣)さんも熊谷出身。



ライジングサン・レーシングホームページ <http://www.tt-sidecar-challenge.jp/>



夢のマン島TTレース(サイドカー部門)に、日本人として30年ぶりに出場!

ライジングサン・レーシング 渡辺 まさひと 正人さん (測量士・玉井)

バイク好きが高じてサイドカーレースの世界へ

高校生のときから、とにかくバイクが大好きでした。いろんなバイクに乗りたくて、モトクロス、スリースに出たり、サイドカーの街乗りもしていました。9年前、バイク店を営む知人から、「サイドカーレースに出てみないか?」と誘われたんです。試しにレースを見に行ったら、その場で虜になっちゃって、次のレースにはもう出ていたんですよ。

サイドカーって、なかなか思い通りに走らないんです。3輪なのでバランスを保つのが難しく、コーナーリングでは、パッセンジャー(同乗者)が巧みに体重移動しないと、片輪が浮いてしまったり、常に転倒の危険が伴います。しかし、その強烈なクセがサイドカーレースの魅力なんです。私はドライバーを担当していますが、パッセンジャーの吉田君と呼吸を合わせて、アクセル全開で高速コーナーに突っ込むところなんて、本当にたまりません。

目標は決勝で完走すること

平成17年に、全日本サイドカー選手権で念願の年間王者になりました。その結果を基に、マン島レ

マン島TT (ツーリスト・トロフィー) レースとは

イギリスの自治領であるマン島で毎年5月から6月にかけて開催され、今年で100周年を迎える世界最大の公道レース。

サイドカー部門は、首都ダグラスの市街地から、1周60kmのコースを3周してタイムを競う。日本人の出場は、30年ぶり2組目。

マン島

イスの主催者に出場を打診し、昨年12月に正式な出場許可を得ることができました。そのときは本当に感激しましたよ。

マン島レースは、ドライバーには高度なテクニクが、パッセンジャーには忍耐力が要求され、そして何より危険を伴う極めて過酷なレース。初出場の今回は、次世代の選手のためにも、予選を通過し、とにかく決勝での完走を目指します。

今は、マシンの調整や資金面のことなど、いろいろと大変ですが、5月末の本戦が待ち遠しいです。日の丸を背負ってがんばってきますので、応援よろしくお願いします。

発行日 平成19年5月1日
編集 広報広聴課 電話 3608601
発行 熊谷市 熊谷市宮町二丁目47番地1
0485241111 (内線206) FAX 0485202870

地場産農産物で Oh!フレッシュ ケツキン

今月の料理人は妻沼の 堀口 初恵さん

おもてなし料理にいかがですか! カブの漬物(菊花カブ・カブ椿)

- 材料
- カブ 6~8個分
 - 調味料 酢 1カップ
 - 砂糖 1カップ
 - 塩 少々

作り方

菊花カブ

カブに包丁で縦横に細かく切り目を入れる。(一番下まで包丁を入れてカブがバラバラにならないように、割箸を下に敷いて切るときれいに仕上がります。)

調味料を合わせ、カブが半分浸かるくらいの容器に入れ、2日間程度冷蔵庫でねかせて出来上がり。



カブ椿

薄切りにしたカブを菊花カブと同じ漬け汁につけ、ほんのり色ついたものを花びらに見立て、椿のように丸めて重ねていって出来上がり。

赤カブと一緒に漬けると白いカブにもほんのりと色がついてきれいです。



農業振興課 圏内線442

『一言アドバイス』

カブは「すずな」とも呼ばれる春の七草のひとつです。葉つきのままでは水分が蒸発するので根と葉に切り分けて保存します。根はアクが少なくビタミンCを多く含むので生食がおすすめです。葉はカロテンやカルシウムを多く含み、炒め物、汁の実、和え物などに向いています。 健康づくり課 528-0601

人口と世帯	平成19年4月1日現在(対前月比)
人口	206,348人(-443) 男 103,302人(-295) 女 103,046人(-148) 世帯 79,482世帯(-48)

「市報くまがや」は、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。